

空家、空地による問題点と対策は

新型コロナウイルス第2波に対する備えは



鈴木 一弘

[市政刷新会議]

問 市内の空家、空地によってもたらされる問題点とその対策はどのようなものか。

答 ごみの散乱、異臭問題、火災発生の恐れ、倒壊の危険性など、周辺環境への悪影響が予想される。対策として、指導管理の他、協定団体による空家等の有効活用と適切な管理をしていただくとともに、「空家等除却費補助事業」を活用いただき除却推進による問題解消を目指す。

問 市民の感染防止と小中学校への備えと対策は。

答 手洗い、マスク着用、咳エチケット、三密の防

止、換気の重要性等、感染予防対策の基本を呼びかけ、新しい生活様式の実践例等を参考に周知を図っていく。また、市内の医療機関を守り、医療体制を崩壊させないために、安心して医療行為が出来るよう協議と準備を進めている。小中学校では、飛沫感染防止の対応と生活習慣及び体力づくりを進めており、感染者が発生した場合には関係機関と協議し指導助言を受けたうえで、直ちに原則3日間の臨時休業に入り、校舎内の消毒を徹底し再開の準備を進める。



石井 馨

[令和創生の会]

市道や河川維持に持続的な対応を検討すべき

中体連大会に代わる大会を開催しては

問 住民の方々による道路愛護活動や河川の清掃活動が行われているが、世帯数の減少や高齢化に対応して、行政や民間の力を活用するなど奉仕作業の見直しが必要では。また、作業中の事故防止対策は。

答 道路河川の除草等については、市職員による直営作業の他、安全対策を講じて住民の方々の協力も引き続きお願いしたい。今後、バックホウに除草機械を装着するなど作業効率を上げる方法や建設業者への委託なども検討していく。

問 中体連大会や各種発表会の開催中止により、成果発表の場がなくなっているが、特に中学3年生について受験を考慮しながら市独自あるいは、3市村での何らかの発表の場を設けるべきと思うが検討する考えは。

答 各種団体が主催するスポーツ大会、各種発表会に感染症予防対策の指導を行った上で、出場経費等の支援を行っていく考え。各種団体と実施の有無や方法を協議して、健康面での十分な配慮をした運営を支援していく。

生活保護受給者の推移は

休校による授業時数確保の課題と対策は



熊田 義春

[市政会]

問 平成24年度、25年度、令和元年度、2年度現在の受給者数と世帯数は。

答 比較しやすいように各年度6月1日現在の数値で、受給者数は平成24年度433人、平成25年度420人、令和元年度418人、令和2年度420人である。世帯数は平成24年度307世帯、平成25年度298世帯、令和元年度321世帯、令和2年度322世帯である。

問 長引いた休校により、授業時数の確保が大きな課題と思うが、これらの対策検討は。

答 各家庭で教科書を活用しながら学習ができる「家庭学習シート」を児童生徒に提供し、学習の遅れを最小限にするよう対応してきたが、学習の確実な定着やコロナウイルス感染症第2波による教育活動への影響などに考慮し、夏季休業を短縮する。従来34日あった夏季休業日を8月1日から8月16日までの16日間に短縮し、新たに確保する12日間の授業日数により、1学期学習すべき内容を確実に習得させたいと考えている。



菅野 明

[日本共産党二本松市議団]

問 国民一人10万円の特別定額給付金申請を100%目指しての市の具体的取り組みは。

答 6月5日時点で52,881人、97.95%の市民が申請、未申請の方は656世帯、1,090人。対応は、広報にほんまつや市ウェブサイトへ記事掲載、防災ラジオでの広報や一人暮らし世帯の方などへ民生委員のご協力を頂き、申請忘れがないよう取り組んでいく。

問 臨時休校中の就学援助世帯へ給食費支給は。

答 他県の一部自治体で学校給食費の相当額を、準

新型コロナウイルス問題の対応は

開発による災害発生防止の取り組みを

要保護者に支給している件は承知している。財源確保やコロナ感染症の状況等を考慮し、県内の動向を踏まえ今後の研究課題としたい。

問 岩代上長折で大規模ソーラー発電施設工事が進み、市民から「山肌を削り大雨時災害が起きるのでは」等不安の声が。行政としての対応は。

答 県の開発許可の条件として、調整池等の防災工事を先行実施とされ、事業者から「調整池」工事着手と報告があった。市として事業者に対し、今後も適切に指導を行なっていく。

農業振興策は

中山間整備事業東和地域3期への取り組みは



佐藤 源市

[市政刷新会議]

問 本年度の米の放射性物質の検査体制は。

答 県より令和2年産米の緊急環境放射線モニタリング実施要領(案)が示された。昭和25年の旧市町村毎に3点を検査し、基準値100ベクレルを超えるセシウムが検出されない場合は、出荷販売自粛解除となる。市は、チラシ、ポスターを配布し農家に周知する。また50ベクレルを超えた場合は検査頻度を強化する。農家の検査要望受け入れは、市の自家消費農産物簡易測定検査で安全性を確認いただく。

問 中山間総合整備事業の集落、農道施設等、圃場整備、防災施設、東和地区第3期目への取り組みは。

答 県営事業により不利な中山間地域において、新たな農業を展開できるよう、農業施設整備のみならず、集落の防災安全に必要な施設及び生態系保全施設整備など、農業従事者の高齢化や後継者不足にある東和地域にとって、地域活性化が図れる有効な補助事業である。今後、総合的な整備について県と協議する。

みんなで徹底しよう

「三ない運動」

政治家は有権者に寄附を **贈らない!**
有権者は政治家に寄附を **求めない!**
政治家から有権者への寄附は **受け取らない!**

寄附には次のものも含まれます。

- ・病気見舞い
- ・町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ
- ・秘書等が代理で出席する場合の結婚祝
- ・お中元・お歳暮・お年賀
- ・地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- ・入学祝・卒業祝
- ・秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典
- ・葬式の花輪・供花 ・落成式・開店祝の花輪

◎政治家(候補者、候補者になろうとする者、現に公職にある者)が選挙区内にある者に対して寄附をすることは、その時期や名義のいかんを問わず禁止されており、罰則の対象となります。

今月の表紙



砂場での自由遊び

同朋幼稚園は3～5歳まで70人の園児が、のびのびと遊んでいます。お友だちと仲良く、元気いっぱい、みんなで楽しく過ごしています。



みんなでよいドン!